

2017年7月7日

日本 MOT 学会 2017年7月度セミナーのご案内  
(後援 日本 MOT 振興協会、科学技術と経済の会)

日本 MOT 学会  
企画委員会 委員長 中田行彦

<申し込み締め切りを延長いたしました>

日本 MOT 学会の活動に日頃から多大な支援頂き感謝申し上げます。  
今般、下記のとおりセミナーを開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

記

1. 日時：2017年7月21日(金)(18:30~20:30)
2. 場所：東京理科大学 森戸記念館 B1F 第1フォーラム  
〒162-8601 東京都新宿区神楽坂 4-2-2  
交通アクセスにつきましては、次のサイトを参照ください。  
[http://www.tus.ac.jp/tlo/new/pdf/event\\_20121030\\_map.pdf](http://www.tus.ac.jp/tlo/new/pdf/event_20121030_map.pdf)

3. 講演：

【演題】 「経営重心で分析する電機産業の展望」

・概要

電機産業を分析するキーワードの一つは「定量化」である。電機産業の低迷の原因は、経営スピードの遅さと広すぎる事業領域だと指摘されてきたが、スピードにせよ事業領域の広さにせよ、定量化できなければ企業同士の比較、以前との増減比較もできない。もう一つのキーワードは「企業の個性」である。「企業は人なり」とよく言われるように企業にも個性がある。これら二つのキーワードに基づいて、自身で組み上げた理論が、「経営重心」である。経営重心のアプローチにより電機産業の本質をついた企業分析が可能になり、電機産業の低迷と復活を論理的に説明できる。また、国際競争力や、多角化の成否、ガバナンス論にも、応用が可能である。著書では、大手電機が中心であったが、その後、電子部品や精密、半導体製造装置、機械などにもケースを増やしているので紹介したい。

【講師】 東京理科大学大学院 イノベーション研究科 教授 若林秀樹氏

・講師略歴

昭和 61 年東京大学大学院工学系研究科精密機械工学専攻終了。(株)野村総合研究所主任研究員、(株)JP モルガン証券マネージングディレクター株式調査部長、(株)みずほ証券ヘッドオブリサーチ・チーフアナリスト。平成 17 年、投資運用会社を共同設立し、最高運用責任者、代表取締役を経て、平成 26 年、(株)サークルクロスコーポレーション設立。平成 29 年より現職。その間、日経新聞等の人気アナリストランキング

で電機部門 1 位 5 回、東京理科大学大学院非常勤講師、一般社団法人旧半導体産業研究所諮問委員など。主な著書に『経営重心』（幻冬舎）、『日本の電機産業はこうやって甦る』、『日本の電機業界に未来はあるのか』、『ヘッジファンドの真実』（いずれも洋泉社）など。ニュースのコメントなどで TV 出演多数。

#### 4. 参加申し込み方法：

ご参加を希望される方は、〆切日 7 月 17 日（月）までに、日本 MOT 学会ホームページ新着情報、本セミナー開催案内の申し込みフォームに必要事項をご記入の上、お申込み下さい。

【募集人数】 先着 60 名

【参加費】 日本 MOT 学会員、日本 MOT 振興協会会員、JATES 会員、東京理科大学教員、同専門職大学院 MOT 専攻学生・卒業生は無料。その他の参加者は 2000 円を当日お支払い頂きます。所属先を明記の上、お申し込みください。

【懇親会】 場所 理窓会クラブ（講演会場より徒歩 3 分）

時間 20:40～22:00

会費 3,000 円

【申し込み】 日本 MOT 学会ホームページ <http://js-mot.org/index.html>

【お申込みに関する問い合わせ先】

日本 MOT 学会 事務局

TEL : 03-5937-0249 Fax : 03-3368-2822

E-mail : gakkai@js-mot.org

#### 5. 連絡先など

ご不明点等ございましたら、以下の者にお問い合わせをお願いいたします。

東京理科大学大学院イノベーション研究科教授 坂本正典

Email : sakamoto@rs.kagu.tus.ac.jp, TEL : 03-5228-7691

以上